

中央区のプロフィール



区の紋章

この紋章は、古くから江戸繁華の基礎となった日本橋・京橋の欄干擬宝珠(らんかんぎぼし)を図案化したものです。橋は昔から文化経済の発祥といわれ、四通八達を意味し、中央の小円は日本と東京の中心を示しています。

(昭和23年7月31日議決)

区ホームページでは、中央区の歴史や特徴的なスポットなど区の魅力を紹介する「中央区を、知る about Chuo City」という

Web ページを作成しています。



シンボルマーク

このマークは東西南北へCを描きながら、調和のとれた未来都市へと発展する姿を表しています。中央区(Chuo City)に集まる人々と、新しいまちづくりから生まれる生活空間を造形化したものです。色彩はコバルトブルーで、果てしなく広がる宇宙を示しています。四方に広がるCは、中央区のCであり、中心(Center)、コミュニケーション(Communication)、快適(Comfort)、ふれあい(Contact)、文化(Culture)などのCでもあります。(平成3年4月1日 告示第27号)



区の木

やなぎ



区の花

つつじ

(さつきを含む)

(昭和62年3月15日 告示第19号)

中央区歌

昭和62年3月15日
告示第18号

中央区の歌「わがまち」

荒木 忠雄 作詞
岩谷 時子 補作詞
山本 直純 作曲

1 東の空に 陽の光

かなめのまちよ わがまちよ
大東京の文化 受けつぐところ
未来の夢は ここにうまれる
活きている 活きている 鮮やかに
活きている わがまちよ ああ中央区

2 流れる川と 海がある

世界へつづく 豊かさを
築いたまちよ わがまちよ
力と智恵を 出しあうところ
すべての道は ここに始まる

健やかな 健やかな 人が住む
健やかな わがまちよ ああ中央区

3 月日の波に 都鳥

季節の風も うつくしい
暮らしのまちよ わがまちよ
心と心 ふれあうところ
働く幸が ここに集まる
愛がある 愛がある いつまでも
愛がある わがまちよ ああ中央区